

魚沼市消防団 小隊編成及び通常中隊点検要領

訓練部

～ 小隊編成版 ～

No.	号令	指揮者の位置	留 意 点
1	(小隊長の指揮) 「第○小隊—集まれ」	(小隊長の位置) 集合させる位置の 5m 前方(手信号を用いる)	1) 指揮者(小隊長)は、隊員を集集合させるべく、「第○小隊—集まれ」の号令を下す。 2) 前列1番員(第1分隊長予定者)は小隊長の号令を受け、指揮者の前方 5m の位置で基本の姿勢を取り、右手を垂直に上げ(右手を下ろす時期は列員の 1/3 が集合線に入った時とする)「基準」と呼称し、横隊の定位につく、列員は身長に順序に 2 列横隊(前後列の距離 1.1m)で整列整頓する。 ※指揮者(小隊長)は第1分隊長が「基準」と呼称し、 右手を下ろしたのを確認後 、度の深い右向けをし、部隊の前列を底辺とした二等辺三角形の頂点の位置へ。
2	(小隊長の指揮) 「番号」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、「番号」と号令し隊員を確認する。 2) 横隊前列の隊員右翼から左へ、基本の姿勢で自己の番号を活発に短く呼称する。
3	(小隊長の指揮) 「最右翼前後列員 5 歩前へ—進め」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、番号にて人員を確認後、「最右翼前後列員、5 歩前へ—進め」と号令を下す。 2) 最右翼前後列員は、小隊長の号令を受け 5 歩前進する。
4	(小隊長の指揮) 「左向け—左」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、列外者に 頭のみ向け 「左向け—左」の号令を下す。 2) 列外者は小隊長の号令を受け、左向けをした後、直ちに自発的に整頓する。
5	(小隊長の指揮) 「番号」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、部隊 (正面) に向き、「番号」と号令を下す。 2) 横隊前列の隊員は、前列右翼から呼称する。 ※列外者は右翼から 1・2 と呼称する。
6	(小隊長の指揮) 「第1分隊長は、列外者 1 番○○、第2分隊長は、前列 1 番○○、第3分隊長は、列外者 2 番○○」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、足を動かさず上体のみを指示する隊員に向け、「第1分隊長は、列外者 1 番○○、第2分隊長は、前列 1 番○○、第3分隊長は、列外者 2 番○○」と指名する。 (指示者には階級を付するものとする。) 2) 指名された分隊長は「はい」と返事をする。
7	(小隊長の指揮) 「○番まで第1分隊、○番まで第2分隊、左翼第3分隊」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、分隊方向を向いて「○番まで第1分隊、○番まで第2分隊、左翼第3分隊」と分隊分けを指示する。
8	(小隊長の指揮) 「分隊長位置につけ」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、「分隊長位置につけ」と指示する。 2) 第1分隊長は、指揮者(小隊長)の指示を受け、正しく左向けをしてかけ足で右翼きょう導の位置に停止し回れ右をして整頓する。 (この場合、前列1番は右手を腰にあて、整頓を補佐する。) 3) 第3分隊長は、指揮者(小隊長)の指示を受け、正しく左向けをしてかけ足で部隊の背面をまわり左翼きょう導の位置に停止して整頓する。
9	(小隊長の指揮) 「番号」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、「番号」と号令し隊員を確認する。 2) 両翼分隊長は番号を呼称しない。 3) 横隊前列の隊員は、順次番号を呼称する。 4) 後列最後尾員は、「満」「欠」を呼称する。

魚沼市消防団 小隊編成及び通常中隊点検要領

訓練部

～ 小隊編成版 ～

No.	号令	指揮者の位置	留 意 点
10	(小隊長の指揮) 「整列—休め」	(小隊長の位置) 部隊の前列を底 辺とし二等辺三 角形の頂点	1) 指揮者(小隊長)は、「整列—休め」と号令する。 2) 指揮者(小隊長)は、小隊編成の終了後、隊の中央部、前列か ら 1.5m の位置に移動し隊に正対後、まわれ右の要領で正面を 向き整列休めで待機する。 ※各小隊の間隔は 4m とする。

魚沼市消防団 小隊編成及び通常中隊点検要領

訓練部

～ 中隊編成～点検1 ～

No.	号令	指揮者の位置	留 意 点
11	(中隊長の行動)	(中隊長の位置) 中隊の中央	1) 中隊長(総指揮者)は、各小隊が予め示された位置において小隊編成を終え、中隊の隊形における小隊長の定位で各小隊長が整列休めの姿勢となるのを見届けてから、駆け足で全小隊隊の中央に進み姿勢を正す。
12	(中隊長の指揮) (全員注目ー) 「〇〇分団長が中隊の指揮をとる。」	(中隊長の位置) 中隊の中央	1) 中隊長(総指揮者)は隊員に対して、注目させるべく「全員注目」と号令する。 2) 隊員は中隊長に注目する。 3) 中隊長(総指揮者)は隊員に対して、自ら指揮をとる旨を知らせるため、「〇〇分団長が中隊の指揮をとる。」と宣言する。
13	(中隊長の指揮) 「各小隊長は、その場において人員報告」	(中隊長の位置) 中隊の中央	1) 中隊長(総指揮者)は各小隊長に対して、「各小隊長は、その場において人員報告」と指示する。 2) 小隊長は基本の姿勢をとり中隊長に正対し、挙手注目の敬礼をし、(中隊長は挙手注目の答礼をする)その後「第〇小隊総員〇〇名、異常なし、現在員〇〇名」と報告。 3) 中隊長(総指揮者)は、各小隊長からの人員報告を受けた後、「よし」と返答する。 4) 各小隊長は、中隊長(総指揮者)の「よし」の応答を受け挙手注目の敬礼をし中隊長の答礼後、正面を向き整列休みとなる。
14	(中隊長の指揮) 「気をつけ」 「第1小隊基準、右へーならえ」 「なおいれ」 「整列ー休み」	(中隊長の位置) 中隊の中央	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊に対して「気をつけ」を号令し、各隊は「気をつけ」の姿勢をとる。 2) 中隊長(総指揮者)は、各隊に対して「第1小隊基準、右へーならえ」と指示し、各隊の整列が終わったのを確認後、「なおいれ」と指示。その後、「整列ー休み」と指示する。 3) 各隊は、中隊長(総指揮者)の指示を受け、第1小隊右翼きょう導にならう。第1小隊長は頭のみ左に向ける。
15	(中隊長の指揮)	(中隊長の位置) 第1小隊右翼きょう導の右1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の隊員を掌握した後、第1小隊右翼きょう導の右1.5mの中隊長定位置へ駆け足で進み、左向き停止の要領で停止し、整列休めの姿勢をとり、点検者の臨場を待つ。
16	(中隊長の指揮) 「気をつけ」	(中隊長の位置) 第1小隊右翼きょう導の右1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者が隊列の端に到達した時に、自ら姿勢を正した後「気をつけ」と号令。
17	(中隊長の指揮) 「点検者にかしらー中」	(中隊長の位置) 第1小隊右翼きょう導の右1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者が中隊の中央に定位したら、「点検者にかしらー中」の号令をくだし、自らは足を動かさず上体を向けて挙手注目の敬礼をする。 ※各小隊長は指揮者に準じた動作により敬礼を行う。
18	(中隊長の指揮) 「直れ」	(中隊長の位置) 第1小隊右翼きょう導の右1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者の敬礼が終了した後、自ら挙手注目を直し、「直れ」と号令をくだす。
19	(中隊長の指揮) (申告) 「〇〇分団長、総員〇〇名、異常なし、現在員〇〇名」 「只今から人員姿勢服装の点検を願います。」	(中隊長の位置) 点検者の前方5m	1) 中隊長(総指揮者)は、所定の位置(点検者の前方5m)を目標に半ば左向きをして、駆け足で定位置に右向き停止の要領で停止する。 2) 中隊長(総指揮者)は、点検者に対して挙手注目の敬礼を行った後「〇〇分団長、総員〇〇名、異常なし、現在員〇〇名、只今から人員・姿勢・服装の点検を願います。」と申告する。 ※申告の前後に敬礼する。 ※浅い右向きをして点検者の左側方1.5mの位置へ移動する。 (申告要領は小隊に準ずる)

魚沼市消防団 小隊編成及び通常中隊点検要領

訓練部

～ 中隊編成～点検2～

No.	号令	指揮者の位置	留 意 点
20	(中隊長の指揮) 「番号」	(中隊長の位置) 「点検者の 左側方 1.5m」	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者の左側方 1.5mの位置に右向き停止の要領で停止する。 2) 中隊長(総指揮者)は、各隊に対して「番号」と号令する。 各小隊長は、「番号」の号令で回れ右で部隊に正対し、 番号の終了を見届けた後 、まわれ右で正面を向く。 3) 各隊の隊員は、中隊長(総指揮者)の「番号」の号令を受け、順次番号を続ける。
21	(中隊長の指揮) 「小隊長右翼位置 に一つけ」	(中隊長の位置) 「点検者の 左側方 1.5m」	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の小隊長に対して、「小隊長右翼位置に一つけ」と号令する。 2) 各隊の小隊長は、「小隊長右翼位置に一つけ」の号令を受け、度の深い右向けをして、駆け足で右翼きょう導 1.5m 右側方に左向き停止の要領で停止して基本の姿勢をとる。
22	(中隊長の指揮) 「きょう導 3 歩前 へ一進め」	(中隊長の位置) 「点検者の左側方 1.5m」 右翼小隊の右翼き ょう導の前方 6m 同きょう導の右側 方 3m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊のきょう導に対して、「きょう導 3 歩前へ一進め」と号令する。 2) 各隊の両翼きょう導は、号令を受け、正しく 3 歩出て基本の姿勢をとる。(小隊長は隊員と行動する。) 3) 中隊長(総指揮者)は、左に向きを変え、右翼小隊の右翼きょう導の前方 6mの位置へ右向き停止の要領で停止し、右翼きょう導の位置姿勢を直す。(きょう導の位置が定まったとき「よし」と合図する) 4) 中隊長(総指揮者)は、左に向きを変え、右翼小隊の右翼側方 3mの位置へ右向き停止の要領で停止し、各小隊の全きょう導の位置を直す。(いずれもきょう導の位置が定まったとき「よし」と合図する。)
23	(中隊長の指揮) 「右へ一ならえ」 「左翼きょう導 正規の間隔をと れ」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m * 左翼きょう導 は、右を向き、手 を腰。右翼きょう 導は、左を向く。	1) 中隊長(総指揮者)は、小隊長及び隊員に対して、「右へ一ならえ」と号令する。 2) 号令で、小隊は 2 歩半前進し整頓線の後方に止まり、右手を腰にあて、肘を側方に張り右を向き、残りの半歩は、すり足で新整頓線につく。 * 両翼きょう導は、列員を整頓線に入れる。「左翼きょう導正規の間隔をとれ」と指示をして位置につかせること。
24	(中隊長の指揮) 「直れ」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、小隊長および隊員の整頓が終るのを待ってから「直れ」と号令し、直す。 ※中隊長(総指揮者)の整頓状況の検査は、省略することとする。
25	(中隊長の指揮) 「前列 4 歩前へ一 進め」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の前列に対して、「前列 4 歩前へ一進め」と号令する。 2) 各隊の前列員は、号令を受け 4 歩前へ進み、整頓要領により自発的に整頓する。
26	(中隊長の指揮) 「整列一休め」 「点検準備完了し ました」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の整頓が終るのを待って、各隊に対して、「整列一休め」と号令する。 2) 中隊長(総指揮者)は、隊員の準備を見届けてから、その場で右向け右で向きを変え、「点検準備完了しました」と報告する。 3) 第 1 小隊から点検を開始する。 ※中隊長(総指揮者)は、点検者の後方 1.5m はなれて随行する。

魚沼市消防団 小隊編成及び通常中隊点検要領

訓練部

～ 中隊編成～点検3～

No.	号令	指揮者の位置	留意点
27	(小隊長の行動) 「第1小隊、気をつけ」	(小隊長の位置) 右翼きょう導 1.5m 右側方	1) 各隊の小隊長は、点検者が 6m位の所に達したとき、「第○小隊 気をつけ」と号令をくだし、点検が開始されたら後方 1.5mはなれて随行する。 2) 各隊の隊員は、小隊長の号令を受け、姿勢を正す。
28	(小隊長の行動) 「後列整列—休め」	(小隊長の位置) 自隊の後列 1 番員の前方 3m	1) 各隊の小隊長は、自隊の前列の点検が開始されたとき、後列全体が見渡せるように自隊の後列 1 番員の前方 3mの位置に停止し、自隊後列員に対して「後列整列—休め」と号令をくだす。 (号令後、まわれ右の要領で向きを変え発進)
29	(小隊長の行動) 「後列気をつけ」	(小隊長の位置) 自隊の後列中央	1) 各隊の小隊長は、点検者が自隊の隊列の中央に近づいたとき、後列全体が見渡せるように自隊の後列中央の位置に停止、自隊後列員に対して「後列気をつけ」と号令をくだす。 (号令後、左向きの要領で向きを変え発進) 2) 各隊の後列の隊員は、小隊長の号令を受け、姿勢を正す。
30	(小隊長の行動) 「前列整列—休め」	(小隊長の位置) 前列 1 番員の前方 3m	1) 各隊の小隊長は、点検者が自隊の後列の点検が開始されたとき、前列全体が見渡せるように自隊の前列 1 番員の前方 3mの位置に停止し、自隊前列員に対して「前列整列—休め」と号令をくだす。 (号令後、左向きの要領で向きを変え発進) 2) 各隊の前列の隊員は、小隊長の号令を受け、整列休めの姿勢をとる。
31	(小隊長の行動) 「後列整列—休め」	(小隊長の位置) 後列 1 番員の前方 3m 右翼きょう導 右 1.5m	1) 各隊の小隊長は、点検者が自隊の後列の点検が終了したとき、後列全体が見渡せるように自隊の後列 1 番員の前方 3mの位置に停止し、自隊後列員に対して「後列整列—休め」と号令をくだす。 (号令後、まわれ右の要領で向きを変え発進) 2) 各隊の小隊長は、号令を下したあと、回れ右ののち、右翼きょう導 右 1.5mに位置する。 ※以下各小隊長これに準ず。
32	(中隊長の指揮) 「気をつけ」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者の背部を通して、点検者の左側方 1.5m位置につく。 2) 中隊長(総指揮者)は、小隊長および隊員に対して、「気をつけ」と号令する。 3) 各隊の小隊長および隊員は、号令を受け、基本の姿勢をとる。(姿勢を正す)
33	(中隊長の指揮) 「後列 4 歩前へ—進め」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の後列に対して、「後列 4 歩前へ—進め」と号令する。 2) 各隊の後列員は、号令を受け 4 歩前へ進み、整頓要領により自発的に整頓する。
34	(中隊長の指揮) 「まわれ—右」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各小隊後列員の整頓終了ののち小隊長及び隊員に対して、「まわれ—右」と号令する。 2) 各隊の小隊長及び隊員は号令を受け、「まわれ—右」にて方向転換する。 ※小隊長、両翼きょう導および欠ごは、前列に出る。

魚沼市消防団 小隊編成及び通常中隊点検要領

訓練部

～ 中隊編成～点検4～

No.	号令	指揮者の位置	留 意 点
35	(中隊長の指揮) 「7 歩前へ一進め」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、小隊長、両翼きょう導が列に出ると同時に、各隊の小隊長および隊員に対して、「7 歩前へ一進め」と号令する。 2) 各隊の小隊長及び隊員は号令を受け、7 歩前へ進み、その場にて姿勢を正す。
36	(中隊長の指揮) 「まわれ一右」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の小隊長および隊員に対して、各隊の隊員が到着と同時に予令を発し「まわれ一右」と号令する。 2) 各隊の小隊長及び隊員は号令を受け、「まわれ一右」にて方向転換を行ったのち、隊員は速やかに整頓する。 ※小隊長、両翼きょう導および欠ごは、前列に出る。
37	(中隊長の指揮) 「小隊長定位置につけ」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、各隊の整頓の終るのを待って、「小隊長定位置につけ」と号令する。 2) 各隊の小隊長は、浅い左向けを行った後、駆け足で定位置(部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点)に <u>左向き停止し、まわれ右</u> ののち基本の姿勢をとる。
38	(中隊長の指揮) 「点検終了しました」	(中隊長の位置) 点検者の左側方 1.5m 点検者の前方 5m 第1小隊右翼きょう導の右側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、浅い右向けを行った後、駆け足で点検者の前方 5mの位置に右向き停止の要領で停止する。 2) 中隊長(総指揮者)は、点検者に対して挙手注目の敬礼を行った後、「点検終了しました」と申告し、挙手の敬礼を行う。 3) 中隊長(総指揮者)は、点検者に対しての申告が終って度の深い右向けをして、第1小隊右翼きょう導の右 1.5mの位置に左向き停止の要領で停止する。
39	(中隊長の指揮) 「点検者にかしら一中」	(中隊長の位置) 第1小隊右翼きょう導右側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者に対して「点検者にかしら一中」と号令をくだし、自らは足を動かさず上体を向けて挙手注目の敬礼をする。 ※各小隊長は指揮者に準じた動作により敬礼を行う。
40	(中隊長の指揮) 「直れ」	(中隊長の位置) 第1小隊右翼きょう導右側方 1.5m	1) 中隊長(総指揮者)は、点検者の敬礼が終了した後、自ら挙手注目を直し、「直れ」と号令をくだす。
中隊の解散			
41	(中隊長の指揮) 「中隊の隊形を解く、解散」	(中隊長の位置) 各部隊の前列を底辺とし二等辺三角形の頂点	1) 中隊長(総指揮者)は、部隊の中央の位置を目標に半ば左向きをして、駆け足で定位置に左向き停止の要領で停止する。 2) 中隊長(総指揮者)は、各隊の小隊長および隊員に対して、「中隊の隊形を解く、解散」と号令する。 3) 各小隊長は、中隊長(総指揮者)に対して、第1小隊長の「中隊長に一」の号令につづき、各小隊長が一斉に「かしら一中」と号令し、自らは足を動かさず上体を向けて挙手注目の敬礼をする。 4) 各小隊長は、中隊長(総指揮者)の敬礼が終了した後、「直れ」と号令する。
小隊の解散			
42	(各隊の小隊長の指揮) 「わかれ」	(各小隊長の位置) 各小隊長の定位置から前方に進む	1) 各小隊長は、定位置よりさらに前方に進み、回れ右をして、隊員に対して、「わかれ」と号令する。 2) 各隊の隊員は、自隊の小隊長の号令を受け、それぞれ方向転換により正対し、挙手の敬礼を行い、小隊長の敬礼が終了した後、姿勢を直す。